



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 株式会社オープンドア
 コード番号 3926 URL <https://www.opendoor.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関根 大介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鈴木 秀明

TEL 03-5545-7215

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	2,065	45.8	570	3.2	574	3.7	344	6.9
29年3月期第2四半期	1,416	15.1	589	24.7	596	26.5	369	31.7

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 346百万円 (6.2%) 29年3月期第2四半期 368百万円 (31.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	33.39	33.32
29年3月期第2四半期	36.03	35.79

(注) 当社は、平成28年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	4,503	3,692	82.0
29年3月期	4,050	3,345	82.6

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 3,692百万円 29年3月期 3,345百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		0.00	0.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,700	23.5	800	19.9	800	20.5	480	24.1	46.54
	~4,000	~33.5	~1,200	~20.1	~1,200	~19.3	~720	~13.8	~69.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成30年3月期の連結業績予想については、レンジ形式により開示しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	10,420,000 株	29年3月期	10,420,000 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	100,101 株	29年3月期	106,101 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	10,315,921 株	29年3月期2Q	10,266,000 株

(注)当社は、平成28年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、全体としては緩やかに回復しているものの、中国を始めとするアジア新興国等の経済の先行き、金融資本市場変動の影響が懸念されるなど、今後の動向は依然として不透明な状況が続いております。

これに対し、我が国の経済は、雇用・収益の改善傾向が続く中で、各種政策の効果もあり、今後も緩やかに回復していくと期待されております。

このような状況のもと、当社の旅行関連事業におきましては、前期から引き続き「トラベルコ」テレビCMを放送し、新たなユーザー層の認知を拡大しました。また、国内及び海外の旅行サイトとの直接連携を加速させることで商品情報の拡充を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上高2,065,645千円（前年同期比45.8%増）、営業利益570,586千円（前年同期比3.2%減）、経常利益574,112千円（前年同期比3.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益344,444千円（前年同期比6.9%減）となりました。

なお、当社グループの報告セグメントは単一セグメントであるため、セグメントの業績については記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は4,503,327千円（前連結会計年度末比452,877千円増加）となりました。これは主に、現金及び預金が64,339千円、売掛金が183,305千円、有形固定資産が144,628千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は810,504千円（前連結会計年度末比105,684千円増加）となりました。これは主に、未払法人税等が42,529千円、賞与引当金が28,875千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は3,692,822千円（前連結会計年度末比347,192千円増加）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益344,444千円を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想については、平成29年5月12日に公表しました予想から変更ありません。なお、上記予想は、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予測数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,993,041	3,057,381
売掛金	487,608	670,914
その他	111,299	152,020
貸倒引当金	△378	△339
流動資産合計	3,591,571	3,879,976
固定資産		
有形固定資産	51,782	196,411
無形固定資産	7,005	10,912
投資その他の資産	400,091	416,026
固定資産合計	458,878	623,350
資産合計	4,050,450	4,503,327
負債の部		
流動負債		
買掛金	80,162	79,945
未払法人税等	227,973	270,502
賞与引当金	—	28,875
資産除去債務	13,220	—
その他	381,264	349,432
流動負債合計	702,619	728,755
固定負債		
資産除去債務	—	40,400
その他	2,200	41,348
固定負債合計	2,200	81,748
負債合計	704,819	810,504
純資産の部		
株主資本		
資本金	648,292	648,292
資本剰余金	475,126	474,883
利益剰余金	2,236,897	2,581,341
自己株式	△22,323	△21,061
株主資本合計	3,337,991	3,683,456
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,638	9,366
その他の包括利益累計額合計	7,638	9,366
純資産合計	3,345,630	3,692,822
負債純資産合計	4,050,450	4,503,327

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	1,416,926	2,065,645
売上原価	271,497	295,960
売上総利益	1,145,428	1,769,684
販売費及び一般管理費	556,113	1,199,098
営業利益	589,315	570,586
営業外収益		
受取利息	19	22
為替差益	6,970	2,859
その他	-	644
営業外収益合計	6,990	3,525
経常利益	596,305	574,112
税金等調整前四半期純利益	596,305	574,112
法人税、住民税及び事業税	232,312	255,194
法人税等調整額	△5,914	△25,527
法人税等合計	226,398	229,667
四半期純利益	369,907	344,444
親会社株主に帰属する四半期純利益	369,907	344,444

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年9月30日）
四半期純利益	369,907	344,444
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,040	1,727
その他の包括利益合計	△1,040	1,727
四半期包括利益	368,866	346,172
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	368,866	346,172

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	596,305	574,112
減価償却費	17,282	32,344
賞与引当金の増減額(△は減少)	28,999	28,875
貸倒引当金の増減額(△は減少)	213	△39
株主優待引当金の増減額(△は減少)	-	△6,514
受取利息	△19	△22
為替差損益(△は益)	2,705	△873
売上債権の増減額(△は増加)	△114,733	△183,305
仕入債務の増減額(△は減少)	2,830	△216
その他	△89,118	6,550
小計	444,465	450,911
利息及び配当金の受取額	19	22
法人税等の支払額	△242,404	△228,129
営業活動によるキャッシュ・フロー	202,080	222,803
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,421	△133,516
無形固定資産の取得による支出	-	△6,800
資産除去債務の履行による支出	-	△13,860
その他	△4,089	△6,108
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,511	△160,285
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ストックオプションの行使による収入	-	1,020
財務活動によるキャッシュ・フロー	-	1,020
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,203	800
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	185,364	64,339
現金及び現金同等物の期首残高	2,544,271	2,993,041
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,729,635	3,057,381

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

当社グループの報告セグメントは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

当社グループの報告セグメントは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。